

保護者様用

平成22年度地域の科学舎推進事業 地域活動支援(草の根型)

科学技術振興機構(JST)

理工系の大学院ってどんな ことを研究しているの？ エネルギー編

日時:

お話＝2011年1月22日と1月29日

いずれも土曜日午前10時から正午まで

見学＝2011年1月30日(日)午前8時 集合

午後4時30分頃解散(予定)

場所:

お話＝静岡大学浜松キャンパス内の教室

(教室の建物・場所は参加申込者に通知します)

見学＝浜松駅前に集合、貸切小型バスにて

中部電力(株)知多火力発電所等を見学

参加費無用

見学は弁当持参のこと(発電所見学者用ロビーにて昼食休憩)

この企画は、独立行政法人科学技術振興機構(JST)の平成22年度地域の科学舎推進事業地域活動支援(草の根型)により実施しています。

主催者: 横井 久美子

(静岡大学国際交流センター 准教授)

申込先:

横井までメール kkyokoi@ipc.shizuoka.ac.jp

①氏名、②学年、③連絡先電話番号、④住所を明記してください

申込に対しては必ず確認のメールを送ります

発電所見学の申込者多数の場合には、**小5～中3の年齢層優先**で、

全回出席予定者優先で、その中での先着順とします

お話の回のみでの参加も大歓迎です(保護者同伴OK)

独立行政法人 科学技術振興機構 (JST) とは？

「独立行政法人科学技術振興機構法」にもとづき、次のような事業を展開しています。

- * 新技術の創出・企業化(イノベーションを推進すること)
- * 科学技術情報の流通促進
- * 研究開発に係わる交流の支援
- * 科学技術への関心と理解の増進

地域の科学舎推進事業 とは？

地域の児童生徒などが科学技術に親しみ、触れる機会を提供し、興味・関心と理解を深めるための活動です。

今回の「草の根」型の企画は、その中でも、活動を希望する者が個人としての資格で、自らの特徴を活かして実施するもの、参加者との対話を重視するものです。

横井 久美子 プロフィール

東京都出身。米国留学、電力会社・経営コンサルティング会社勤務を経て、大学教員に転身。マネジメント・国際交流などの分野で大学での支援業務もおこなっている。

前職(東京工業大学)及び現職(静岡大学浜松キャンパス)で理工系の大学院の研究室に在籍している大学院生に対する教育プログラムに従事して、小・中学校の理科の勉強との違いを是非、多くの人に知ってもらいたい、理工系の大学院とはどういうところかPRしたい、と考えた。出身母体であるエネルギー・電力を題材として今回の企画を立案した。

現在、浜松市中区在住。

連絡先 080-5546-0268



趣味: 音楽鑑賞
天秤座・身長157cm

理工系の大学院って どんなことを研究しているの？ エネルギー編

● 内容：

① 1月22日(土)

小学校・中学校での理科の勉強はどうやっていますか？

遊びと実験の違いは何だろうか？

学校の成績はどうやって決めるの？受験はどうやったら合格するの？

大学院の研究とはどういうものだろうか？

研究室とはどういう所だろうか？

大学で教える先生というのは、どういう人だろうか？

小学校や中学校の先生とは違うの？

学会発表って何？文献とは何？

② 1月29日(土)

実際の大学院生、登場です。

なぜ、大学院で研究をしようと思ったのでしょうか？

毎日をどうやって過ごしているのでしょうか？

将来の夢は？

③ 1月30日(日)発電所見学

裏面をご覧ください。

● 対象：

小学校高学年から中学生までを想定してお話の内容を組みたてています

発電所見学について

中部電力知多火力発電所＝燃料は輸入した液化天然ガス(LNG)を使用

所在地：愛知県知多市北浜町23番地

貸切バスの車窓からの構内巡回、タービン建屋内見学、知多電力館見学

(機器にはカバーがかかっていますが、その大きさを実感してみよう！！ガラス窓越しに操作状況も見ることができるよ！！)

「東邦ガス ガスエネルギー館」(愛知県東海市)に立ち寄り、燃料LNGについても、詳しく知るようにする予定。

雨天決行 (ただし緊急事態の場合には、連絡します)

安全のために次の注意を守ってください

- *) 引率者(＝主催者 横井久美子)及び発電所職員の指示を厳守してください。団体での見学ですので、勝手な行動は慎んでください。
- *) 女子の場合もスカートは避けて、ズボン・スラックスなどを着用すること。靴は、底が滑りにくいもの。運動靴が好ましい。サンダルや 高いヒールのついた靴は不可。
- *) マフラー、髪、コート の裾・袖などが物に挟まれないよう、なるべく動きやすい身なりにしてください。
- *) 写真撮影は、許可された場所のみ可
- *) 本事業の参加者には、(独)科学技術振興機構が保険加入しています。詳しくはお尋ねください。
- *) 見学申し込みの児童生徒さんに対しては、事前に保護者の方に書面で注意事項の確認をしていただきます。

発電所見学に関する詳細・不明点については、遠慮なく、お尋ねください
横井 久美子 080-5546-0268、kkyokoi@ipc.shizuoka.ac.jp

当日朝の集合・解散場所は、浜松駅協遠鉄デパート横手の「バンビツアー」乗り場付近を予定。ご自宅からこの場所までの往復は保険の対象外です。十分に安全に注意して移動してください。

お話(1月22日と29日)について

遠鉄バス「静大正門前」すぐの静岡大学浜松キャンパス構内の教室です。

浜松駅15・16乗り場から出るバスはすべて停車します。

90分程度の内容を予定しており、途中で一度休憩を入れ、質疑応答タイムをもうける予定。

個人情報管理:参加申込の際に提出していただく個人情報は安全管理と出欠確認のみの目的で使用し、実施後は安全な方法で情報を消去いたします。